

ほ におい 穂 香 タイムス <2月号>

1855年の日魯通好条約で択捉島とウルップ島の上に国境が定められた2月7日を「北方領土の日」と定めています。(昭和56年閣議了解) ※詳しくは、ホームページ内「北方領土 今日は何の日?」のコーナーを見て下さい。 また、同日は「ニ・ホ・ロ」の開館記念日にあたり、「ニ・ホ・ロ」は、開館満12年となりました。

北方領土の日



今年も2月7日に全国各地で北方領土に関する大会や啓発事業が行われ、根室管内においても「根室管内住民大会」が開催されました。会場の根室市総合文化会館では、管内の住民約1,000人が集まり、元島民や島民3世が北方領土返還の決意表明を行うとともに、参加者全員で「四島を返せ」のシュプレヒコールを繰り返しました。また、根室管内の中学生による弁論大会が行われ、北方領土問題解決に向けた意見が発表されました。

北方四島交流センター

ニ・ホ・ロの最近の出来事

玄葉外務大臣を迎えての懇談会が開催されました。H24. 1. 14

玄葉光一郎外務大臣が北方領土を視察され、その後北方四島交流センターにおいて、1市4町の首長や元島民ら約50名との意見交換が行われました。

新たなビザなし交流の提案や、新たな戦略での領土交渉をとの意見などを受け、大臣からはロシアとの関係の重視の姿勢やロシア外相との実質的な議論に向けての決意が話されました。



「札幌大学校友会根室支部」主催フリーマーケットH24. 1. 21



「ニ・ホ・ロ」の様々な事業実施に協力をいただいている「札幌大学校友会根室支部」主催のフリーマーケットが行われ、多くの入場者で賑わいました。

日常生活品や衣料品、アクセサリや手作りの小物など、さまざまなものが出品され、来場された人の目を楽しませていました。

北方領土返還祈願「ちびっこ凧あげ大会」H24. 1. 29

2月の「北方領土の日」を前に、四島へのメッセージを記した「凧」を天高く揚げ、北方領土返還を祈念する「ちびっこ凧あげ大会」を開催しました。ビニール製の「凧キット」に北方領土返還のメッセージや、地図、動物などのイラストなどを丁寧に書き、組み立てたあと、早速外で凧あげをしました。

あいにくの強風で、凧が回転したり、うまくあがらないものもありましたが、寒さにまけず工夫しながら楽しみました。



※最近では凧あげをする光景も珍しくなりました。

「見て知る北方領土展」開催中 2月29日まで



本年度第4回目となる「見て知る北方領土展」を実施しています。

今回は、北方領土啓発ポスターコンテストの応募作品が紹介されており、地元根室管内の応募者の作品も掲示されています。

そのほか、元島民で中標津町在住の「岩田昇三」さんのお話や、北方領土の日についての詳しい説明がされています。ぜひご覧ください。

※ 北方領土サミットの様子をまとめた資料も追加展示されました。

「北方領土返還要求標語書作展」開催中 2月29日まで



市内の書道サークル「北方書道研究会」主催の「北方領土返還要求標語書作展」を開催しています。

北方領土返還の入賞作品の標語・キャッチコピーの中から選んだ10点を思いのこもった迫力ある書体で表現されています。

見ごたえのある作品をこの機会にぜひご覧ください。

「北方領土フォト川柳展示会」開催中 2月29日まで



北方領土川柳社主催の第23回北方領土大賞の上位入選作品22点に写真を添え、フォト川柳として紹介しています。

入賞された川柳作品は、全国各地の皆さんのそれぞれの想いで詠まれています。それぞれの川柳をイメージする写真を組み合わせるユニークな展示です。

「北方領土サミット」が開催されました。H24. 2. 4～5

2月4日・5日の両日にかけて、平成23年度の【見つけよう！四島（しま）返還へのカギ！「北方領土サミット」開催事業の最終プログラム、宿泊研修、北方領土サミットが開催されました。



根室管内1市4町から集合した中学生24名が、それぞれのグループごとに自分たちで考えた北方領土返還運動に必要な新しい取り組みを発表し合い、宣言書としてまとめました。

《北方領土サミット宣言書》

- 納沙布岬でイベントをし、北方領土のことをもっと知りましょう。(根室市)
- 地域の行事を通じて、北方領土について考えましょう。(別海町)
- 私たちの考えを発信していきましょう。(中標津町)
- 家族の会話で「北方領土」という言葉が自然にでてるようにしましょう。(標津町)
- 若い世代が積極的に事業に参加しましょう。(羅臼町)

終了後には千島連盟各支部の皆さんとも意見交換がなされ、「すぐにでも実現できる提言もあった。」
「大変頼もしく感じた。」などの意見がだされていました。この様子は、「見て知る北方領土展」の中でも詳しく紹介されています。ぜひご覧ください。



マースレニツァを開催しました。H24. 2. 12

ロシアの祭日で春を迎えるお祭り「マースレニツァ」を「ニ・ホ・ロ」で開催しました。

「ニ・ホ・ロ」を活動拠点とするロシア語サークルや根室市日ロ友好親善協会との共催で、市内在住のロシア語講師ベリョズキナ先生を講師に迎え、お祭りの概要説明や、マースレニツァ人形の製作の指導を受け、その後ブリヌィ（ロシア風クレープ）を作ってみんなで試食しました。

今回、初めての試みですが、参加された36人の皆さんは、苦勞？しながらも楽しくロシア文化に触れることができました。



寄贈されました。

「根室要覧」



「電子ブック 根室要覧デジタル復刻版」

大正2年に発行された「根室要覧」を電子ブック形式で復刻されたもので、別海町の川村俊也氏より寄贈いただきました。

北方四島でおこなわれていた産業活動や生活に関する写真などの資料も多く含まれており、非常に貴重なものです。

※ 図書資料室で閲覧できます。

「細見 浩 木版画作品集」



※図書資料室で閲覧できます。

中標津町在住の木版画家「細見 浩」さんより木版画作品集「香りわたつ道東の四季」を寄贈いただきました。細見さんは

2003年にニ・ホ・ロにおいて個展を開かれており、また、その際に

「択捉島・紗那の町と散布山」という作品を寄贈いただき、現在もロシア文化ルームに常設展示しております。



「エトピリカ文庫」が充実しました。



「エトピリカ文庫」に新たに64冊の本が加わりました。

エトピリカ文庫は、北方領土や国境問題関係、歴史関係の図書が中心となっています。

文庫全体で、453冊の点数となりました。

ぜひご利用ください。

※ 図書資料室での閲覧のほか、貸出しもできます。

来館者ニュース

江戸家猫八さん H24. 2. 3



ねむろバードランドフェスティバル2012前夜祭の講師として来根された
演芸家の江戸家猫八さんが、ニ・ホ・ロに立ち寄って下さいました。
猫八さんは、館内を視察され、歴史的な資料等について興味深く質問されて
いました。

募集しています！

「ニ・ホ・ロ」初級ロシア語講座を開催します。

初心者を対象としたもので全8回 夜の部の開催となります。
お問い合わせ申し込みは「ニ・ホ・ロ」まで(23-6711)
3月6日(火)、9日(金)、13日(火)、16日(金)、20日(火)、23日(金)、
27日(火)、30日(金) いずれも19:00から20:30





新しい餌台にシジュウカラやハシブトガラが集まってきています。
(春らしい囀りに変わってきました。)